



## 第44回全国高等学校総合文化祭 写真部門に埼玉県代表として出展

飯田 岳玖さん(齋条・17歳)

全国から各都道府県を代表する高校生が集結し、演劇、郷土芸能、美術、写真などの部門で文化活動の成果を披露する祭典、全国高等学校総合文化祭。今月は、第44回全国高等学校総合文化祭の写真部門に埼玉県代表として出展された県立進修館高等学校3年の飯田岳玖さんを紹介いたします。

写真始めたのは、高校の部活動見学でふと立ち寄った写真部に飾られていた先輩方の写真に目を奪われたのがきっかけ。小学校から中学校までサッカー部に所属していた飯田さんですが、「自分もこのような写真を撮ってみたい」という思いから写真部に入部することを決意したそうです。

それからは、家族や友人と出掛ける際に一眼レフカメラを持ち歩き、あかね色に染まる夕暮れや雨上がりの水たまりに写る空など、「日常の中にある非日常」を探しては写真に収めています。撮影するときに心掛けていることを尋ねると、「普段外を歩く際に、この場面を切り取るようなような写

真になるか常に意識しています」と話してくれました。

このたび、第44回全国高等学校総合文化祭写真部門で埼玉県代表として出展された作品『食い逃げ』は、昨年6月に行われた「第38回埼玉県高等学校写真連盟写真展」で優秀賞を受賞し、その後の選考会で約2千点の中から上位10点に選ばれたもの。作品のタイトルのとおり、ムクドリが赤く突ったサクランボウをくわえ、祖母の家の小屋に作っていた巣に持っていきこうとする一カットです。撮影当時について「絶好のシャッターチャンスと思い、慌ててカメラを構え、連写した中で飛び立つ瞬間をとらえることができました」と振り返ります。そんな飯田さんに対し、顧問の島田穰(のり)教諭は「被写体を探し『眼』がとても優れています。そのセンスが感じられる作品です」と褒め称えます。

卒業後は、家業を継ぐため自動車関係の専門学校に進む予定の飯田さん。「写真は、そのときの思い出を形として残し、よみがえらせてくれるツールです」と写真の魅力を語ってくれました。これからも飯田さんらしい感性光る写真を撮り続けていくことでしょう。



※第44回全国高等学校総合文化祭は、新型コロナウイルスの影響により、ウェブ開催となりました。飯田さんの作品は、10月31日(土)まで2020(こう)ち総文サイトから閲覧できます。



## 私の作品

- 俳句**
- 長野 矢内はる子 十六夜の月ほんのりと我卒寿
  - 矢場 高田みつ子 橋ひとつ渡れば里よ稲の花
  - 荒木 野口 利夫 三歳と七十歳の栗拾ひ
  - 城西 榊原しずか 母校とは熱き青春カンナ燃ゆ
  - 藤原町 齋藤雄次郎 短日や座椅子に隠れそうな母
  - 富士見町 鈴木スイ子 足跡の波に消さるる夏の果
  - 持田 宇佐美崇信 北岳の谷ブロッケン爽やかなり
  - 城南 橋本千枝子 山寺に御朱印帳に秋の風
  - 荒木 高澤よね子 新盆や若き遺影の甥惜しむ
  - 中里 鯨 美智子 百年の家百年の涼しさよ
  - 埼玉 荻原 増夫 歳重ね想い出重ね星月夜
  - 南河原 今村 文女 一銭の価値知る同土敬老日
  - 北河原 小林百々子 コロナ禍や明りひそかに盂蘭盆会
  - 持田 小倉 繁三 敗戦忌縦長ラジオ囲みたり
  - 谷郷 吉野 六郎 通り雨とぎれとぎれの蟻の列
  - 城西 鈴木 正夫 街ゆく娘手には小型の扇風機
  - 佐間 西岡 良男 座禅堂うたた寝誘う蟬しぐれ
  - 門井町 塚原 武男 忍沼に浮かびて朱き夏の月
  - (三沢 一水 選)
- 俳句応募方法 一人3句以内。毎月末日までに、住所、氏名(ふりがな)、電話番号を明記の上、はがき・封書で広報広聴課。なお、一部添削して掲載する場合がありますが、不要であれば「添削不要」と記載してください。

# 図書館だより

市立図書館 佐間3-24-7(「みらい」内) TEL:556-4227 FAX:555-3770 ホームページ:https://lib-gyoda-saitama.jp

開館時間 午前9時～午後7時  
休館日 10月5日(月)・12日(月)・19日(月)・26日(月)、  
11月2日(月)・4日(水)・9日(月)  
※休館中の圖書の返却はブックポストをご利用ください。

新型コロナウイルス感染症の状況により、図書館サービスやイベントを変更する場合があります。詳細は図書館ホームページをご覧ください。

### 新着図書

- ・物語の海を泳いで 角田光代/著
- ・たのしいどうぶつずかん 今泉忠明/監修
- ・ワタシゴト 中澤晶子/作
- ・二重拘束のアリア 川瀬七緒/著
- ・ネクスト・シェア ネイサン・シュナイダー/著

### 今月のおすすめDVD・CD

- <DVD>
- ・翔んで埼玉
  - ・ドント・ウォーリー
  - ・マルタのやさしい刺繍
  - ・トイストーリー4
  - ・ムーミン 南の海で 楽しいパカンス
- <CD>
- ・ターンテーブル 竹内まりや/歌
  - ・WE DO いきものがかり/演奏
  - ・COMINATCHA!! WANIMA /演奏
  - ・デディケイティッド カーリー・レイ・ジェプセン/歌
  - ・シック・ボーイ ザ・チェインス モーカーズ/演奏

### 定例イベント※図書館で楽しいひとときを※

イベント名	日時	内容	対象	場所
子ども映画会	10月11日(日)午後2時	めいたんていラスカル きえたおはなのなぞ	幼児・小学生(定員10人、先着順)	図書館 おはなしのへや
図書館シネマ倶楽部	10月25日(日)午後1時30分 (午後1時10分開場)	自転車泥棒(洋画:88分) 出演:ランベルト・マジョラー 二、エンツォ・スタヨーラ他	大人を対象としていますが、どなたでも鑑賞できます(定員28人、要予約)	「みらい」 映像ホール

### 読書週間特別映画会

- ▶日時 11月3日(火)午後1時30分(午後1時10分開場)
- ▶場所 「みらい」映像ホール
- ▶作品名 「銀河鉄道の夜」(上映時間48分)
- ▶内容 友情で結ばれた二人の少年が「ほんとうの幸せとは何か」を探して銀河鉄道に乗り、星空の旅をしながらさまざまな人と巡り会う、ファンタジーの物語。藤城清治による影絵劇。
- ▶定員 28人(先着順)
- ▶入場料 無料



10月27日から11月9日は秋の読書週間です。

## 収蔵品展 忍藩主松平下総守家

松平下総守家は、徳川家康の長女亀姫と三河国の武将奥平信昌の四男松平忠明を初代とする大名家です。文政6年(1823)、9代忠義(ただたか)の時、武蔵国忍に国替となり、以後は転封することなく明治維新を迎えました。

城下町は、維新の際に藩主であった大名家と明治以降も深いつながりを持つ場合が多く、市内にも松平下総守家に関する資料が数多く残されています。本展覧会では、郷土博物館が開館以来収集した松平下総守家に関する資料や、忍東照宮に伝来した資料を一堂に展示し、大名家の文化や松平家の歴史を紹介いたします。



かもんちらしおきてめくいなりかぶと  
家紋散置手拭形兜  
(忍東照宮所有・行田市郷土博物館保管)

- ▶期間 10月10日(土)～11月23日(月)※11月23日を除く月曜日と11月4日(水)は休館
- ▶開館時間 午前9時～午後4時30分(入館は午後4時まで)
- ▶場所 郷土博物館企画展示室
- ▶入館料 【大人】200円 【大学・高校生】100円 【小・中学生】50円 ※団体割引あり
- ▶問い合わせ 同館 ☎554-5911